

# NEWS LETTER KUMAMOTO

2017.Summer Vol. 113

■発行:一般財団法人 熊本市国際交流振興事業団

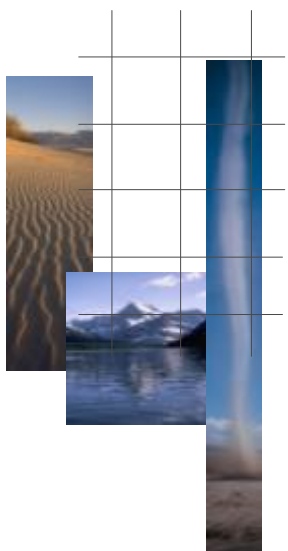
〒860-0806 熊本市中央区花畑町 4-18 熊本市国際交流会館

■Publisher: Kumamoto International Foundation

4-18 hanabata-cho, chuouku, kumamoto city, 860-0806

TEL:096-359-2121/ FAX:096-359-5783

e-mail: pj-info@kumamoto-if.or.jp URL:http://www.kumamoto-if.or.jp/



## 東区くらしのほんごくらぶ

### スタートしました!



#### 文化庁・地域日本語教育スタートアッププログラムの活用

そこで、閉鎖となった「健軍教室」の代わりに、東区に日本語教室を新設するため、KIF では6月に文化庁の地域日本語教育スタートアッププログラム事業に申請、採択され、プロジェクトが始動しました。

文化庁・地域日本語教育スタートアッププログラムとは、各地の日本語学習環境の整備・日本語教育の推進を目的に、日本語教室がない空白地域に、日本語教育の専門家（アドバイザー）の支援の下、日本語教室を設置することを目指すものです。平成28年8月、当該アドバイザー・日本語教師・熊本県立大学・熊本大学・大阪大学・横浜国立大学と協力し、熊本地震での外国人被災者に関する調査・視察・分析を行い、10月、多文化共生社会の拠点となり災害時にも支え合える関係づくりを目標にした地域日本語教室の開設に向け、に正式に今回のプロジェクトチームが動き始めました。平成29年度の日本語教室新設に向け、教室の目的や活動内容、具体的な開催日時や会場についてなど、新しく日本語教室を立ち上げるにあたり検討しなければならない事項は多く、綿密な話し合いを重ねました。



#### 新設するに至った経緯

昨年4月に起きた熊本地震では、当事業団(以下、KIF という)が運営していた各日本語教室は、全ての教室で、約1ヶ月の一時活動停止を余儀なくされました。その間、各教室のボランティアと外国人学習者がお互いに協力して安否確認や情報の多言語化を行うなど、日頃のつながりが活かされました。

特に最大震度7を観測した益城町に隣接する東区で開催していた「健軍教室」は建物が被災し、閉鎖に追い込まれました。他の日本語教室は、震災から1ヶ月ほどで活動を再開することができましたが、「健軍教室」は教室再開のめどが立たない状況でした。そんな中、「健軍教室」の外国人学習者から「また日本語教室に行きたい。〇〇さん(ボランティア)に会いたい。」と声があがりました。誰もが未曾有の大地震に混乱し、不安定な生活を送る中、「以前のように、また教室で日本語の勉強を続けたい」という言葉から、普段の生活が如何に大切であるか、また、その中で日本語教室が重要な役割を持っていたことを痛感しました。

#### 《特集》

東区くらしのほんごくらぶスタートしました！  
スタートアッププログラム活動報告・・・P1～P3

くらしのほんごくらぶ紹介・・・P4  
・国際交流会館くらしのほんごくらぶ  
・武蔵ヶ丘教室  
・健軍教室

KIF これから秋にかけてのイベント紹介・・・P5

#### 目次

#### Contents

ちょっといわせてはいよ！  
「熊本県在住華人・華僑の「実家」」  
熊本・華親会・・・P6  
世界を知る～It know the world～・・・P7  
・「自分の“普通”を変える」  
青年海外協力隊OB 田嶋 駿樹(たしま としき)さん  
ちょっと日本語/きふプロ  
平成29年度賛助会員・・・P8

## 平成 28 年度の成果

プロジェクトチームでは、平成 29 年度からの教室開催を目指し、調査・視察・会議を行いました。調査では、県内で行っている地域日本語教室に訪問し、参加している外国人にインタビューし在住外国人のニーズやライフスタイルなどを分析。並行して、東区の在住外国人の居住地域や在留資格などのデータから、新しい日本語教室の開催場所や日時などを検討しました。

さらに視察で、県内4カ所、県外2カ所合わせて6カ所の日本語教室を見学し、今後展開する日本語教室の目的や活動内容などを決める際の参考にしました。その地域の特性によって教室のスタイルや学習内容も様々で、熊本市東区の在住外国人や日本人市民に合った教室を実現するための会議を重ねました。

会議を重ね、開催日時は平成 29 年6月18日からの毎月第1・第3日曜日、場所は「東部公民館（熊本市東区錦が丘 1-1）」に決定しました。新設する日本語教室が、熊本での生活をより豊かにする機会になってほしいという思いを込めて、名前は「東区くらしのほんごくらぶ」としました。



会議の様子

## 教室の目的

- 災害が起きた時も、外国人を含め誰一人置き去りにしない多文化共生の地域づくりの拠点となる日本語教室を目標とし、熊本地震で被災し日本語教室空白地域となった熊本市東区で再開する。
- 同じ地域に住む外国人・日本人住民の交流の場を提供し、日頃から繋がりを作っておくことで災害に強い地域社会の構築を目指す。

## 教室の活動内容

- 同じ地域に住む外国人・日本人住民がおしゃべり活動を通して交流を深める。
- 地域のお祭りや清掃などの行事と一緒に参加したり、子育てや地域のルールについて学んだり、地域の暮らしに密着したテーマを通じた交流。
- 先生と生徒という関係ではなく、同じ地域に共に住む住民としての活動。
- プレ・イン（プレゼンテーション&インタビュー）活動をとおして、自分自身の日本語で考え、相手に伝えることができるようになることを目標に、

同じ地域で暮らす支え合える関係づくりを目指した活動。

## 平成 29 年度の取り組み

前述の日本語教室を実現するため、実際に外国人と一緒に活動してもらう日本語交流サポーターを募集、4月にオリエンテーションを2回開催しました。

日程	会場	参加人数
4/2（日）	熊本市国際交流会館	25名
4/9（日）	熊本県立大学	28名



オリエンテーション（4/2）の様子

オリエンテーションでは、立ち上げに至った経緯から教室の目的、活動の内容などを説明し、日本語交流サポーター養成講座について案内しました。オリエンテーションの参加者の中から、38名が5月の養成講座に申し込み、会場となる東部公民館にて養成講座を開催しました。

### 【日本語交流サポーター養成講座】

日程	テーマ
5/14（日）	「やさしい日本語」 外国語としての日本語
5/21（日）	日本文化体験デー（実践交流）
5/28（日）	実践練習（おしゃべり活動）

### 5月14日（日）

外国人にとって分かりやすい「やさしい日本語」をテーマに、コミュニケーションのポイントを学びました。

### 5月21日（日）

「東区くらしのほんごくらぶ」について多くの外国人に知ってもらうため、イベントを企画。「日本文化体験デー」と題し、浴衣の着付け・お茶体験・書道・折り紙・盆踊りなどの文化体験を行いました。



日本語交流サポーターは、実際に「やさしい日本語」を意識しながら外国人と触れ合い、交流を楽しみました。コミュニケーションのポイントを学びました。

5月28日(日)

養成講座の最終回は、実践活動として外国人の人を前に、おしゃべり活動を行いました。



平成29年6月18日、

「東区暮らしのほんごくらぶ」開始!

プロジェクトが始動してから、約1年、多くの方の協力により、いよいよ教室がスタートしました。第1回目の参加者は、サポーター22名、外国人14名(フィリピン・中国・ミャンマー・アメリカ・イラク)の計36名。活動テーマは、「自己紹介」で、外国人参加者もサポーターも、それぞれ自分の話したいことを、文字やイラストで紙に書き、それを見せながらおしゃべり活動をしました。



第1回目(6/18)の活動の様子

活動の第2回目となった7月2日は、七夕体験活動を行いました。日本の七夕についておしゃべりしながら七夕の短冊や飾り作りを行った後、健軍商店街ピアクレスの「七夕まつり」を見学に行きました。綺麗な七夕飾りを見て、自分でも実際に飾り付けを体験し、より深く日本の文化や習慣について知ることができました。

地域のまつりに一緒に参加することで、KIFの目指す“相互に交流し共に学ぶ”教室実現に向け一歩近づくことができたとと思います。



第2回目(7/2)健軍商店街の七夕祭りを見学

## 今後の展望

「東区暮らしのほんごくらぶ」をモデルに、現在日本語教室が開催されていない熊本市西区および南区で新しい教室を開設。熊本市全域で、多文化共生を推進し、災害に強い地域社会の構築を目指しています。

日本語

東区暮らしのほんごくらぶ

日時: 毎月第1・第3日曜日 10:00~11:30

場所: 東部公民館 (熊本市東区錦が丘1-1)

対象: 在住外国人

※3か月以上滞在する在留資格を持った人

参加費: 無料

英語・English

**Japanese Conversation Club for Foreign Residents**  
(who are staying in Kumamoto for 3 months or longer)

DATE: Every 1st and 3rd Sunday

TIME: 10:00 AM - 11:30 AM

LOCATION: Toubu Community Center (東部公民館)

ADDRESS: 1-1 Nishikigaoka, Higashi-ku, Kumamoto-shi,  
Kumamoto Prefecture 862-0912

FEE: Free

中国語・中文

東区生活日本語俱楽部

俱楽部的日程: 每个月第1・第3个星期日

时间: 10:00~11:30

地点: 东部公民馆 2F A 会议室 (熊本市东区锦丘 1-1)

对象: 居住在熊本的各位(有3个月以上的 在留资格的各位)

参加费: 免费

韓国語・한국어

동구일본어클럽

날짜: 매월 첫째 주・셋째 주 일요일

시간: 오전 10:00~11:30

장소: 동부공민관 2층 A 회의관 (니시키가오카 1-1, 히가시구)

요금: 무료

フィリピン・Filipino

**Kailan:** Tuwing ika-isa at ikatlong Linggo ng bawat buwan

**Oras:** Ika-10:00 -11:30 ng umaga

**Saan:** Eastern public hall, 2F, Meeting Room A

Nishikigaoka 1-1, Higashi-ku Kumamoto-shi

**Fee:** Libre (walang bayad)

ベトナム語・Tiếng Việt

**Thời gian:** 10 giờ đến 11 giờ 30 phút.

**Địa điểm:** Nhà văn hoá phía đông, tầng 2, hội trường A  
(Thành phố Kumamoto, quận Đông, nishikigaoka 1-1)

**Phí tham gia:** Miễn phí!

【インフォメーション・Information】

TEL 096-359-4995

E-mail [pj-info@kumamoto-if.or.jp](mailto:pj-info@kumamoto-if.or.jp)

Facebook <https://www.facebook.com/higashiku.nihongokurabu/>

# KIF くらしのにほんごくらぶ KIF Japanese Conversation Club

日本語がわからずに困っていることはありませんか？日本に来たばかりでお友達がほしいと思っ  
ている方いませんか？

私たちと一緒に、会話を通して日本の文化や日本語の勉強をしましょう！

Have you ever been stuck because you couldn't understand Japanese? Have you just arrived in Japan and are you looking to make friends with Japanese?

If you answered yes to any of the above, join us for casual chatting to learn Japanese and more about Japanese customs!!

## くらしのにほんごくらぶ Kurashi-no Nihongo Club

国際交流会館の2階ラウンジで、日本人のボランティアとペアごとに学習します。おしゃべりや、文化体験を通して、日本語や日本の生活について勉強しましょう。

### くらの時間

- 〈火曜日のくらす〉朝・10:00-12:00
- 〈水曜日のくらす〉朝・10:00-12:00/14:00-16:00/18:30-20:00
- 〈日曜日のくらす〉朝・10:00-12:00/14:00-16:00

### 開催場所

熊本市国際交流会館 2F

### 費用

1日 100円



### Schedule:

- (Tue) 10:00-12:00
- (Wed) 10:00-12:00/14:00-16:00/18:30-20:00
- (Sun) 10:00-12:00/14:00-16:00

### Place:

Kumamoto City International Center 2nd floor (4-18 Hanabata-cho Chuo-Ward Kumamoto City)

### Fee:

100yen (per day)



## 武蔵ヶ丘教室 Musashigaoka Club

地域に住むボランティアさんと一緒にペアやグループで、日常生活での会話や文法などを勉強しています。

みんなで楽しく学習しましょう！

### くらの時間

- 〈火曜日のくらす〉朝・10:00-11:30

### 開催場所

菊陽町西部町民センター  
熊本県菊池郡菊陽町武蔵ヶ丘北3丁目5-1

### 費用

無料

※お茶・コピー用紙代として(月300円)が必要です。

### Schedule:

- (Tue) 10:00-11:30

### Place:

Kikuyo-machi Seibu Chomin Center  
(2-1-1 Hikarinomori Kikuyo Machi)

### Fee:

Free

Note: It costs 300 yen per month for tea and use of the copy machine.



## 健軍教室 Kengun Club

ボランティアさんと一緒にペアで日本語を学習します。ここでは、本を読むこともできます。

### くらの時間

- 〈火曜日のくらす〉朝・10:00-11:30

### 開催場所

健軍商店街「よって館ね」  
熊本県熊本市東区若葉1丁目14-1

### 費用

無料

### Schedule:

- (Tue) 10:00-11:30

### Place:

YOTTEKANNE (よってかんね)  
(1-14-1 Wakaba Higashi-ward Kumamoto)

### Fee:

Free



### 宗教改革500年記念ポスター展

“#Herelstand 我ここに立つーマルティン・ルター、宗教改革とそれがもたらしたもの”

2017年10月31日、マルティン・ルターの「95ヶ条の論題」の提示から500年を迎えます。ハイデルベルク友好都市締結25周年を記念しドイツ総領事館協力のもと宗教改革500年記念ポスター展を開催します。

期間：平成29年10月5日（木）～24日（火）  
 会場：国際交流会館  
 1階エントランスロビー  
 共催：熊本日独協会  
 資料提供：大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事館

## 《秋の事業団イベント紹介》

これから秋にかけて開催される主なイベントを紹介！  
 様々なイベントを開催いたしますので、興味のある方は是非ご参加ください！

### オクトーバーフェスト

ドイツの収穫祭を再現し、ビールやブルスト(ソーセージ)などを販売。ドイツの観光地などを紹介する特別ブースも設置します。日本一小さなオクトーバーフェスト!?

開催日：平成29年10月7日（土）・8日（日）  
 時間：11時～  
 会場：熊本市国際交流会館前公開空地  
 対象：どなたでも



### 外国人向け 日本文化体験 Day

「着物」を着て街中を散策してみませんか。茶道も体験できます。

開催日：平成29年10月8日（日）  
 時間：10時～15時  
 会場：熊本市国際交流会館  
 定員：80名程度  
 対象：外国人の方々  
 ※申込み予約が必要です。



### 韓国ホームスティ・ツアー

K-POP体験・韓国漢方体験とソウルでのホームスティ体験を組み合わせた2泊3日ツアーです。

開催日：平成29年11月10日（金）  
 ～12日（日） 2泊3日  
 ※ホームスティ2泊  
 訪問先：韓国 ソウル市及びその近郊  
 定員：15名程度  
 対象：韓国に興味のある方  
 費用：53,000円程度  
 ※福岡空港集合・解散



### 世界の食と文化 ～ドイツ～

ドイツ出身のピリーさんによるドイツの家庭料理の紹介です。皆さん一緒に作ってみませんか!?  
 ※本年度はハイデルベルク友好都市締結25周年を記念し、開催予定の4回すべてドイツ料理を予定しています。

開催日：①平成29年10月21日（土）、②11月18日（土）、  
 ③12月16日、④平成30年1月20日（土）  
 時間：10:00～13:00  
 会場：国際交流会館 4階第2会議室  
 定員：15名程度  
 参加費：800円  
 ※当日はエプロン、三角巾、タオルを持参ください

## 《共催事業（平成29年度KIF民間団体活動助成事業）》

### Filipino Fiesta

開催日：平成29年9月18日（月・祝）  
 時間：開場13:30～ 開演14:00～16:30  
 会場：国際交流会館 4階第3会議室  
 ・フィリピンの観光地紹介  
 ・フィリピンの文化紹介  
 ・フィリピン舞踊の紹介  
 ・FOK活動紹介 etc

主催：Filipino Organization in Kumamoto(FOK)

### 中秋節の夕べ

中国の文化である中秋節を学び日本人と中国人留学生の交流を深めるために開催します。プロによる二胡演奏もあります。

開催日：平成29年9月23日（土）  
 時間：開場18:00～ 開演18:30～20:10  
 会場：国際交流会館 4階第3会議室  
 参加費：一般2,000円 留学生 無料

主催：熊本県日中友好協会



今年2月上旬、市内の中華レストランに十数名の中国人が集まり、県内在住の中華圏出身者の会・華親会の発足会議を行いました。昨年の熊本地震の経験もあり、次々と賛同者が集まって、現在本会にはすでに52世帯の参加者がいます。

本会は、中国・台湾・香港・マカオおよびシンガポールを含む中国語圏の県内在住者が、いざという時にお互いに助け合ったり、情報を交換したりして、外国にいる不安を解消するためのものです。SNSのおかげで地方方言や年齢の差等を超えて、素早く、その上無料で連絡を取れることは何より便利です。

華親会には三つのグループがあります。一つ目は残留孤児・婦人の二、三代、二つ目は日本人配偶者、三つ目は日本国籍取得者等です。県内の中華圏出身者は去年12月現在で4200人ほどいますが、まだまだ加入者は少ないと思います。そのため華親会理事会では定期的に理事会を開き、様々なイベントの計画に努めています。



華親会  
卓球大会の様子

2月の本会成立以来、2月末の卓球大会、3月末の花見、4月の中国語歌の歌唱大会、5月旧暦の端午の節句での粽<sup>ちまき</sup>作り等を主催してきました。毎回若男女40数人の参加者がいます。最年少者は一歳ぐらい、最高齢者は六十八歳でした。みんな和気藹々<sup>あいあい</sup>で、各地の得意料理を持参して参加しますので、四川・上海・広東・台湾・東北等のご馳走を楽しめます。又各地域・各年代の中国語の歌を歌うことで、望郷への想いや哀愁を晴らしたり、結束力が強まったり、育児の孤独さや外国での暮らしの寂しさから脱出する事もできます。参加した皆さん揃って「なんだか実家に帰れた気分です」と喜んでいきます。



端午の節句  
ちまき作りの様子



ホールでの  
コンサートの様子

2004年からスタートした母国語を維持するための朋友子ども中国語教室も、毎週土曜日午後2時半から4時半まで二時間開催しています。目下中国・台湾・カナダ・アメリカ等各国・地域の学生14名ほどいます。初級クラス（4才～6才）は、カード遊びや歌・早口言葉等発音中心の授業を行っています。中級クラス（小学生中心）は中国の小学生一年生の教材を使い、ピンインから漢字・簡単な会話等を勉強します。上級クラスは中国語検定試験の合格を目指しています。なお本教室の卒業生のうち、現在2名が中国留学中です。



朋友子ども中国語教室メンバー

これからは、華親会菜園・華親会卓球教室・華親会料理教室の開催や、華親会観光ガイド育成・華親会商工会等も試みたいと考えています。勿論関心を持っている日本人（現在4～5名在籍中）も参加可能なので、多くの人の加入を心より待ちしております。

### 華親会理事会事務局

事務局長、項青 副局長、谷尾陽子  
電話 096-382-2356



## 世界を知る ～It know the world～

このページでは、「世界を知る」をテーマに独立行政法人国際協力機構(JICA)デスク熊本や、国際交流・協力分野で活躍している皆様のご協力を得て、日本で生活する私たちには日常知ることができない興味深い世界の状況を紹介します。

### 「自分の“普通”を変える」

青年海外協力隊OB 田嶋 駿樹 (たしま としき) さん

(平成 27 年 6 月 ～ 平成 29 年 6 月 セネガル派遣 職種：小学校教育)

「外国」と聞くとどのようなイメージを持たれますか？私は、大学に進学するまで、外国に対して特別な感情を持っていただけでなく、外国人に街中やレストランなどで出会うとなぜか緊張してしまったり、声をかけづらかったりと「壁」のようなものを感じていました。そんな中、大学プログラムの一環で韓国の現地学生と共同活動を行いました。活動以外の時間を共にすることで、自然と外国人という「壁」が薄らいでいきました。そのような経験を、「外国の人々と共に生活してみたい。」「自分の視野を広げたい。」と考えるようになり、青年海外協力隊の道へ進むことにしました。

2年間、アフリカのセネガルへ小学校教育という職種で派遣され、現地の教員と教師を目指す学生に対して、主に算数の指導力向上の支援を行いました。普通の授業や教育実習などの観察を通して共に改善点を探り、現地の実態に寄り添いながら新たな教授法の提案、実践へとつなげていきます。ただ、2年間の



授業風景の様子

活動が順風満帆だったわけではありません。活動では様々な困難がありました。そんな中で、2年間の隊員生活を最後まで全うできたのは、同僚や友人、家族に支えてもらったからだと感じています。

そんな2年間の経験を通して、自分の中で大きく変化したと感ずることがあります。それは、「普通」という言葉のとらえ方です。日本で生活していれば、当然日本社会の様々なルール、生活、価値観などが「普通」だと感ずます。外国へ踏み出す前の自分もそうでした。しかし、外国に出ればその日本の「普通」がその国の「普通」でないことを強く感ずします。生活などを見れば、断水や停電は日常茶飯

事、日本と比べればものが少ないなど、わかりやすいと思いますが、このような違いは、TVなどで何となく知ることができます。しかし、価値観や考え方は実際にその国の人々と触れ合ってみなければわかりません。ひとつの例をあげると、平和に対する考え方があります。日本で「平和」という言葉は、

耳にはするけれどいまひとつ実感していなかったように思っています。それがセネガルでは、日々、「平和ですか？」「平和です」という挨拶を繰り返す、平和とは大切なもので身近にあるものという考え方がセネガルの「普通」なのです。日本の「普通」の立場から、発展途上国と呼ばれる国をみれば、「貧しい」「少し怖い」などマイナスイメージを持ちがちかもしれません。しかし、セネガルで暮らす多くの人々は、お互い気遣い、助け合いながら、平和を身近に感じて笑顔で毎日を生きていました。

私は、自分が持っていた「普通」が2年間のセネガルでの日々を経験したことで、徐々に変化し、自分自身も変わっていったように感じています。他の「普通」を理解する態度を持つことで、自分の視野が広がり、寛容な心を持つことが出来るようになりました。この変化は、きっと新しい環境へ踏み出したから生まれたものだと思います。新たな環境へ足をのばすことは簡単なことではないかもしれませんが。ただ、私は、そこでしかできない経験がきっと待っていると思っています。協力隊の経験を糧に、これから先も色々なことに挑戦し、変化を恐れず歩んでいきたいと思っています。



ちょっと Japanese Tip  
日本語

NPO 法人日本語サポートあさ  
代表 小川 ひろみ さん

日本語で「おもてなし」

日本への外国人旅行者の数が毎年増えています。外国人観光客の「おもてなし」の言葉は英語だけでしょうか。福岡県柳川市では「やさしい日本語ツーリズム」を昨年から始めています。九州の外国人観光客の 7 割以上が韓国、中国、台湾からの観光客です。日本語なら私たちはみんなで「おもてなし」ができます。そして、アジアの国では日本が好きで日本語を勉強している人も多いからです。「おもてなし」の日本語には「やさしい日本語」を使います。その方法は【①カタカナや漢語系の言葉をつかわない。②短い文 ③否定文より肯定文】などです。日本語で「おもてなし」をちょっとやってみませんか。(この文は「やさしい日本語」で書きました。)

きふプロ インターンシップ生、サポートセンターボランティアの皆さんが繰るKIFのアクティビティ

インターネットではもっとたくさん紹介しています。  
<http://blog.goo.ne.jp/kifblo>

こんにちは。

熊本学園大学インターン生の黒田です。

先日、KIF でインターン生をしているジョン・チャクさん、イ・エチさんによる「韓国インターンサロン」が開催されました。韓国の観光スポットを沢山紹介してくださって、韓国に行きたい気持ちがとても湧いたサロンでした。

主にソウル、ジョンジュ、プサン、カンウォンド、ギョンジュ、チェジュの6つの都市の観光所について紹介していただきました。ソウルやプサンは日本人観光客にとっても人気のあるスポットで、有名な場所が多いですが、その他4つの都市にもたくさんの魅力が詰まっています。

チャクさんのお勧めの都市はジョンジュで、韓国の伝統的な民宿施設が多くあり2人で5000円ほどの料金で泊まることができ、またチマチョゴリなどの韓服も1日2000円ほどでレンタルできるそうです。

エチさんのお勧めの都市はカンウォンドで、とても自然が豊かで美しい場所が多いそうです！癒しを求めて訪れるのもいいですね。

韓国の方から魅力的な観光名所を生々の声で聞くことが出来た貴重なサロンとなりました。

韓国の文化、歴史、おいしい食べ物を体験しに是非訪れてみてはいかがでしょうか。



☆平成29年度賛助会員募集！☆

一般財団法人熊本市国際交流振興事業団では賛助会員を募集しています。当事業団の活動にご理解とご支援をいただくと共に、さらなる国際交流や国際協力の輪が広がることを願っています。

会員の方々には、事業団の機関誌『ニュースレターくまもと』の送付や様々な情報の提供をさせていただきます。また、当事業団主催講座の受講料会員割引や、国際交流会館駐車場の割引等の特典があります。

- ①個人会員 一口 2,000 円/年(一口以上)
- ②団体会員 一口 10,000 円/年(一口以上)

平成 30 年 3 月までの会員期間となります。

<入会のお申し込み・お問い合わせ>

一般財団法人 熊本市国際交流振興事業団事務局  
〒860-0806 熊本市中央区花畑町 4-18 熊本市国際交流会館  
TEL:096-359-2020 FAX:096-359-5783  
E-mail:ad-info@kumamoto-if.or.jp

継続・新規ご加入 ありがとうございます。(平成 29 年 6 月 30 日までにご加入いただいた皆様)  
[個人] 50 音順 (敬称略)

・石渡 とよみ ・王 士杰 ・倉田 秀樹 ・近藤 美紀 ・陣内 ヒロミ ・中西 竜男 ・中村 啓一 ・山田 嘉人



- 阿蘇くまもと空港より 車で 45 分
- 熊本交通センターより 徒歩 3 分
- 熊本市電停花畑町より 徒歩 3 分

from Aso-Kumamoto Airport-  
45minutes by car  
from Kotsu Center-3minutes walk  
from "Hanabata-cho"  
tram stop-3minutes walk

熊本市国際交流会館 国際交流サポートセンター

開館時間 午前 9 時～午後 8 時  
多文化共生オフィス TEL:096-359-4995 (直通)  
休館日 第 2・第 4 月曜日、年末年始 (12 月 29 日～1 月 3 日)  
Civic Support Center for International Exchange and Cooperation  
Kumamoto City International Center  
Service Hours 9:00a.m. -8:00p.m.  
Multicultural affairs office Phone:096-359-4995(Dial-in)  
Closed: 2<sup>nd</sup> and 4<sup>th</sup> Mondays of each month, Dec. 29<sup>th</sup>-Jan. 3<sup>rd</sup>

★平成 27 年 10 月 1 日より交通センター付近は MICE 建設工事中です。シンボルロードが臨時バスターミナルとなっています。